



## 【PROFILE】

- 1986年北海道大学工学部卒業
- 同年4月株式会社リクルート入社
- 2003年6月株式会社プロジェクト地域活性化設立、代表取締役社長に就任
- 経済産業省・農林水産省の各委員、仙台ビジターズ産業コーディネーター
- 2005年4月より東北大学大学院経済学研究科経済経営学専攻（社会人特別選抜）に在学し、もって卒業中。
- 趣味 マラソン・カラオケ
- 座右の銘 自らチャンスを作り出し、チャンスによって自らを変えよ！

## 人は「財」。「人財」をキーワードに

## 東北発「日本を元気にするプロジェクト」の実現を目指す。

## 会社DATA

【設立】 2003年6月

【資本金】 1000万円

【従業員数】 6名

【売上高】 1930万円（2005年5月期）  
5640万円（2006年5月期）【所在地】 宮城県仙台市青葉区本町1-1-8  
第一日本オフィスビル5階

【事業内容】 人材の活性化による地域産業の活性化と製造、観光・ツーリズム・産業の振興、地域ブランドの創出とプロモーション、個人のキャリア開発と企業の活性化支援、地域の人財の確保（UJターン・地域サポーター）等を通じて、東北地域、そして日本の活性化を実現する事業

## ◆リクルートを卒業して起業、自らの夢を追いかける。

プロジェクト地域活性化の社長、望月孝氏は、リクルート出身。組織活性化事業部課長、HRD事業部課長、地域活性化事業部マネージャー等を歴任し、首都圏の企業・中央省庁等の組織と人材の活性化、経営者から内定者までの人材開発のプランニング、国や県市町村の事業を受託し、東北の地域と人材の活性化に邁進したキャリアを持つ。「平成15年6月リクルートが地域活性化部を廃止したのを機に、リクルートを卒業し、自らの志の実現を目指して、プロジェクト地域活性化を設立しました。リクルー

トでの経験を活かして、人材と組織と地域の活性化を支援する企業として起業。国からの委託事業が約7割、東北各県からの委託事業が約2割、東北の市町村からの委託事業が約1割という売上構成ですが、今年度から人材系や地域ブランド系で民間企業向けの事業もスタートしています。当社は、調査・計画の策定にとどまることなく、成果を出すことにこだわり、「実際に人が動く・育つ、組織が元気になる・変わる、地域が活力を持ち、動き出す」ということに重点を置き事業を運営しています。コンサルではなく、地域活性化支援サービスを提供することに

より、No1ではなく、ONLY1企業を目指しています」。

平成17・18年度経済産業省のモデル事業の若年者就職支援センター「みやぎジョブカフェ」の仕事では、全国初の「宮城モデルの人材育成システム」の構築に携わっている。「当社が手がけているのは、若者がアルバイト・パート等で働きながら能力や経験を蓄積し、宮城県内企業でキャリアアップをしていく仕組みづくりです。少子高齢化により地域産業の担い手である若者が減少していく中で、フリーター問題を解決し、若者を育成・戦力化して、東北各地域の将来の産業や地域づくりを担う人材に育てていきたいと考えています」。

## ◆自身の地域を愛する「人財」が地域ブランドを創る。

人材事業と並ぶ同社のもう一つの柱が地域活性化事業である。

「仙台に来てから6年半になりませんが、東北には自然、一次産業、食、観光等、全国に誇れる資源があります。これらに誇れる資源が価値をつけてブランド化し、全国に情報発信していくことを東北地域活性化のキーワードとしてお

手伝いしてきました。様々な地域で地域ブランドの創出をお手伝いして気づいたことは、地域の資源の魅力を発掘して付加価値をつけるのも、情報発信してブランド化するのも、全て自身の地域を愛する住民・事業者・行政といった人材であるということ。今後人口が減少する社会を迎えるにあたり、各地域が、人材を育てたり、ツーリズム（交流）やUJターン等で確保することが、地域が勝ち組になる最大の条件となるはずですよ」。

## ◆民間企業・大学・行政と連携し、プロジェクトで事業を推進。

同社の経営戦略の柱に、連携や提携がある。昨年度、民間企業8社・宮城県と一緒に食産業や食のブランド開発のコンサルティングを行なう会社として「関FMS総合研究所」を設立した。また、「東北大学大学院地域イノベーション研究センター」の経営人材育成プロジェクトに同社は参画している。

「これからは、1社単独で事業を進めるのではなく、独自の強みを持つ様々な組織と一緒にプロジェクトを組み、シナジーを発揮し

て最大のアウトプットを出していくことが求められています」。

同社ではさらに、食・ツーリズム、地域へのUJターンのサイト構築に向けて、他企業・大学等との連携を検討している。そして今後行政からの委託事業の他に、これからプロジェクトを活かして自社事業を創出し、全国展開することを視野に入れていく。

## ◆自分でルールを創れる人財。

仕事を通じて、自身の成長と自己実現が大切だという望月社長。求める「人財」とは。

「常に新しいものを創っていくこととする人。フロンティアであるという事です。また、私はできる限り仕事に関して細かい指示を出さないようにしている。自分でHOW TO DO、WHAT TO DO、そしてWHYを考えていける人、つまり仕事のルールを自分で創れる人財を求めています」。

就職に関するアドバイスは。「若い時に将来の自分の夢・志の実現を見据えて仕事選びをしてほしいですね。そして、自分らしく働ける職場を選んでほしいと思います」。